

## 映画 イチケイのカラス (2023)

メディア 映画  
ジャンル ドラマ  
製作国 日本  
色彩 Color  
時間 119分  
初公開日 2023/01/13  
公開情報 東宝  
映倫 G

## 【キャッチコピー】

真実を明らかにするために――  
本当に裁かれるべきは誰か――

## 【解説】

浅見理都の同名コミックスを竹野内豊と黒木華の主演で実写ドラマ化した人気TVシリーズの劇場版。ドラマ版から2年後を舞台に、岡山に異動した主人公が、真実を求めて国家の暗部に踏み込んでいくさまを描く。共演は小日向文世、山崎育三郎、桜井ユキらドラマ版からの続投組のほか、斎藤工、向井理、柄本時生、西野七瀬、田中みな実、尾上菊之、宮藤官九郎、吉田羊らが新たに参加。監督はドラマ版に引き続き「コンフィデンスマンJP」シリーズの田中亮。

型破りな裁判官・入間みちおが東京地方裁判所第3支部第1刑事部（通称：イチケイ）を去って2年、現在は赴任して間もない岡山地裁秋名支部で、早くも周囲を混乱に陥れていた。そんな彼は、主婦が防衛大臣・鶴城英二に包丁を突きつけたという傷害事件を担当することに。事件の背景にはイージス艦と貨物船の衝突事故があり、不審な点を自ら明らかにしようとするみちおだったが、国家機密を前にいつもの“職権発動”は通用せず、捜査は難航する。いっぽう坂間千鶴は、裁判官の“他職経験制度”で弁護士となり、みちおの隣町で人権派弁護士の月本信吾とバディを組み、活動していた。そんな中、地元の大企業にある疑惑が浮上し、調査に乗り出す坂間だったが…。

## 【クレジット】

監督	田中亮	
製作	大多亮 市川南 大川ナオ 高見洋平	
プロデューサー	高田雄貴 八尾香澄	
ラインプロデューサー	大西洋志	
原作	浅見理都	『イチケイのカラス』（講談社モーニングKC刊）
脚本	浜田秀哉	
撮影	四宮秀俊	
美術	あべ木陽次 永井達也	
編集	河村信二	
音響効果	壁谷貴弘	

音楽	服部隆之		
主題歌	Superfly	Superfly	『Farewell』
照明	木村匡博		
録音	加藤大和		
装飾	稲場裕輔		
	近藤美緒		
VFXプロデューサー	長井由実		
選曲	大森力也		
スクリプター	荒澤志津子		
助監督	岩城隆一		
出演	竹野内豊	入間みちお	
	黒木華	坂間千鶴	
	斎藤工	月本信吾	
	山崎育三郎	井出伊織	
	柄本時生	土井潤	
	西野七瀬	赤城公子	
	田中みな実	島谷加奈子	
	桜井ユキ	浜谷滯	
	水谷果穂	一ノ瀬糸子	
	平山祐介	木島昌弘	
	津田健次郎	島谷秀彰	
	八木勇征	植木幸太郎	
	八木莉可子		
	橋本淳		
	少路勇介		
	村杉蟬之介		
	高橋侃		
	庵野秀明		(友情出演)
	尾上菊之助	三田村武晴	
	宮藤官九郎	小早川輝夫	
	吉田羊	小早川悦子	
	向井理	鶴城英二	
	小日向文世	駒沢義男	